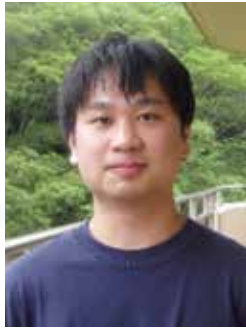




新人紹介

4月から素心学院素宝寮配属の支援員として働くことになりました穂谷野航と申します。大学では経営学を専攻していたため、知識や経験が無く不安な思いがありましたが利用者の方から「こんにちは！」と暖かく声を掛けてくれたことで不安が解消されたことを鮮明に覚えています。利用者や優しい先輩方のおかげで日々充実した毎日を過ごしています。利用者や職員に必要な存在になることができるように日々過ごしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



穂谷野航
ほやのわたる

4月から素心学院聖雪寮に配属となりました、岩園愛と申します。育ちは神奈川なのですが、大学生の時には、桜島のある鹿児島で過ごしておりました。水産学を学んでいたため、船に乗り、小さなプランクトンを採りながら、研究を行いました。また自身の価値観を見直したり、成長できることから、外国へ行くことが好きで、在学中には、ホームステイやボランティア、研究発表などに挑戦しました。学院では、初めての事ばかりで大変なこともあります。先輩方のサポートもいただきながら、自分なりに利用者の方々に向き合い、成長し、この仕事の楽しさをたくさん見つけていければと思います。よろしくお願いいたします。



岩園愛
いわそのめぐ



植木拓真
うえき たくま

4月から素心学院白嶺寮に配属となりました植木拓真と申します。まだ分からないことが多くありますが、少しずつ出来ることが増えていき、楽しく勤務する事が出来ています。新型コロナウイルスの影響で他寮の利用者さんや他寮の先輩職員の皆様、利用者さんの保護者、地域の方々との関わりが難しい状況が続いていると感じますが、今の自分ができる支援を精一杯取り組みたいと思っています。これから利用者さんとの日々の生活の中から多くの事を学びたいと思っていますので、ご指導よろしくお願いいたします。



池田聡
いけだ さとし

4月から地域支援センターそしんで働いています作業療法士の池田聡と申します。以前は愛知、東京、千葉の療育施設で働いていました。作業療法士になってから大切にしている「親御さん、お子さんに寄り添う」を素心でも大切にしていきたいと思っています。現場の職員の方々と悩み、試行錯誤しながらよりよい支援を目指していきたいと思っています。お子さん、利用者さんが「楽しい1日」と思ってもらえるように頑張っていきます。

車輛の寄付についてお礼

令和3年2月8日、神奈川三菱ふそう自動車販売株式会社様より車輛を寄贈いただきました。ホワイト&ライトグリーンの2トーンカラーの可愛い車輛です。主に就労継続支援B型のパン作業に使用させていただいております。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。誠に有難うございました。



寄贈されたツートンカラーの車輛。
主にパン作業に使われています。

消毒スタンド寄付のお礼



日本街路灯製造株式会社様より、消毒液と足踏み式の消毒スタンド（地域支援センターそしん2台、素心デイセンター2台）を寄贈いただきました。感染症防止対策に役立たせていただいております。誠に有難うございました。



そしんのパン 新作について



チーズ食パン



うずまき食パン



塩パン

素心デイセンター就労継続支援 B 型の製パン作業では、素心学院の朝食・昼食のロールパン、デイセンター利用者のご家庭を対象とした家庭販売、法人職員への販売、大磯町役場での販売などを行なっています。

現在、定番商品に加え新作の開発を進めています。大人気の「生食パン」は改良を重ね日々進化を続けています。定番の食パンをアレンジした「チーズ食パン」やつぶあんを巻き込んだ「うずまき食パン」。塩パンをアレンジした「塩パンセサミ」は生地になつぷりと練り込まれた黒ゴマの香りが口いっぱいに広がります。「バターシュガー」はその名の通りバターをたっぷり使用したパンです。新作の中でも大人気

の逸品です。そのほかにもたくさんの新作を続々製作しています。季節限定のパンもございますので是非ご賞味ください。

就労 B 利用者、支援員がまごころ込めて作ったパンをこれからもよろしくお願いいたします。

素心デイセンター 就労継続支援 B 型 小林一登



丸ボード 【時計回りに上から】
ハムロール・スイートロールチョコ
ナッツ・シユガーバター・ピーチカ
スタード・ベーコンエビ
【中央】桜あんパン
角ボード 【右】塩パンセサミ
【左】塩パン

家族ペンリレー



夏子は、3850gと大きな子で元気に生まれて来ました。1才のはしかワクチンの後、2才で歩き始め、3才半でてんかん発作発症、旅行先で救急車をお願いしたこともありました。

養護学校の仲間たちと川遊びや公園にもよく出かけました。厚木の森林公園に行った時、車までの道をみんなと歩いていると思っていたら居なくなり探しまわった思い出は今でも胸が苦しくなるような恐さが蘇ってきます。夏休みには泊りの旅行を箱根、山梨、長野等へ10年間続けました。最初の頃は食卓につくのも部屋にいるのも皆バラバラで大変でした。どこへでも自家用車で出かけました。子供たちも元気でしたが、親も元気で今では楽しい思い出がいっぱいです。

森夏子さん（素心学院 聖雪寮）・母 須美子さん

卒業後は第二ひのきの家に12年、お泊りも月に2度位やって頂き、よそに泊ることも慣れました。素心デイセンターでは12年お世話になりました。駅で送迎の車が来るまでスーパーに毎度入って行き、うれしそうに歩きまわっていました。

素心学院に入所させて頂き、4年半になりました。昨年の新型コロナの始まりから社会全体、皆生活が変わってしまいましたが素心学院の皆様にごんばって頂き、連絡すると「夏子さん元気ですよ」の言葉に感謝しています。

写真を探したり、いろいろな出来事をなつかしく思い出しながら書かせて頂きました。機会を与えて下さった事ありがとうございました。





理事会・評議員会の動き



第 190 回理事会

令和2年11月7日(土)

令和2年度事業中間報告、新型コロナウイルスに関する
対応経過の報告の後、

- 1 令和2年度第2次補正予算を承認。
- 2 第45回評議員会の日時、場所及び議案等を承認。
(新型コロナウイルス感染症の影響で中止。)

その他、中期修繕計画の進捗状況、理事長及び常務理事の
職務執行状況について報告した。

第 191 回理事会

令和3年3月6日(土)

新型コロナウイルスに関する対応経過の報告の後、

- 1 令和3年度事業計画を承認。
 - 2 令和3年度予算を承認。
 - 3 第45回評議員会の日時、場所及び議案等を承認。
- その他、令和3年の役員等一斉改選における留意事項に
ついて報告した。

第45回評議員会

令和3年3月23日(火)

第191回理事会で承認された1～2号議案及び新型コ
ロナウイルスに関する対応経過、役員等改選に係る今後
のスケジュールについて報告した。



虫窪24番地 サッカー観戦



Jリーグは私が小学生の時に誕
生しました。子供であった私はサッ
カー好きの母親に連れられて弟と
スタジアム観戦に行きました。それ
以来サッカーに夢中となり私の一番
の趣味になりました。もちろんサッ
カー部に入部しましたが何より観戦
する事が好きです。

応援しているチームは静岡県にあ
る清水エスパルス。毎年必ず静岡
県まで電車に乗って片道2時間程か
けて応援に行きます。ユニフォーム
を着用して一番盛り上がる席に座り、



コロナ禍前のサッカー観戦の様子

試合中は立ち上がって声が枯れる
まで応援をします。

そして現在、新型コロナウイル
スのため観戦にも制限がかかり毎
年楽しみにしていた応援に行けな
くなりました。今は自宅にてテレ
ビ中継で観戦し応援しています。

また以前のように観戦に行き声
が枯れるまで応援をしたいと思う
日々です。新型コロナウイルスの
終息を願って・・・。

素心学院 支援一課
天野秀樹



素心会後援会会員募集

会費の納入先

銀行振込は 中南信用金庫国府支店 014-0139723
郵便振替はどこの郵便局でも 00270-0-19507

口座名は 社会福祉法人素心会 会長 鈴野七郎

※新しく会員になる方は、ご住所を電話等でお知らせいただくようお願いします。

事務局 〒259-0103 神奈川県中郡大磯町虫窪39-1

素心会後援会 TEL 0463-71-1255 FAX 0463-73-0009



会費は個人一口、年1,000円から
法人・団体一口、年10,000円から
会員には、新聞「そしん」をお送りします。
行事のご案内などをします。

